



青森県感染症発生情報 (2019年第36週)

I 第36週の発生動向 (2019/9/2~9/8)

1. 手足口病については、**東地方+青森市保健所管内、弘前保健所管内、五所川原保健所管内、むつ保健所管内で警報**が継続しています。
2. ヘルパンギーナについては、**五所川原保健所管内で警報が解除**されました。
3. インフルエンザについては、上十三保健所管内では定点当たり報告数が2.11と急増しており、また、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。迅速診断キットによる型別の報告は、A型24人でした。
4. 伝染性紅斑については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してやや多い状態です。

II 第36週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	3	0.23			2	0.13			19	2.11			24	0.37	20
小児科	RSウイルス感染症	15	1.88	3	0.33	28	2.80	14	2.80	5	0.83			65	1.55	15
	咽頭結膜熱	2	0.25	1	0.11							1	0.25	4	0.10	0
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎			5	0.56	10	1.00			9	1.50			24	0.57	8
	感染性胃腸炎	17	2.13	11	1.22	28	2.80	16	3.20	7	1.17	8	2.00	87	2.07	1
	水痘					2	0.20			3	0.50			5	0.12	3
	手足口病	35	4.38	36	4.00	11	1.10	23	4.60	13	2.17	22	5.50	140	3.33	-25
	伝染性紅斑	2	0.25	3	0.33	5	0.50	1	0.20	3	0.50			14	0.33	0
	突発性発しん	4	0.50			5	0.50			7	1.17	1	0.25	17	0.40	1
	ヘルパンギーナ	10	1.25	10	1.11	1	0.10	6	1.20	6	1.00	3	0.75	36	0.86	-3
	流行性耳下腺炎	1	0.13	2	0.22	1	0.10			1	0.17			5	0.12	2
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	2	1.00											2	0.18	1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											6	6.00	6	1.00	3
	無菌性髄膜炎															0

■ は警報、■ は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

百日咳 (五類全数把握対象疾患)

百日咳は、百日咳菌の感染による上気道感染症です。

風邪のような症状で始まり、次第に咳が増え、けいれん性の咳となります。ワクチン未接種の乳幼児では重症化しやすく、無呼吸発作からチアノーゼ、けいれん、呼吸停止に進展する場合があります。さらに肺炎、脳症等の合併症を伴う場合もあるため、注意が必要です。

予防法として、四種混合ワクチンの予防接種が最も効果的です。ワクチンの定期予防接種は、生後3か月になってから複数回の接種を行います。このワクチンは終生免疫を付与できないため、ワクチンを接種していてもその効果が減弱することがあります。青森県では5歳から15歳未満の患者が最も多く報告されていますが、その多くはワクチンを4回接種しています(図)。

年長児・成人の百日咳は、周囲の乳幼児への感染源となることから、年長児から成人における百日咳含有ワクチンの追加接種の必要性が指摘されています。

○詳しい情報はこちらをご覧ください [百日咳とは\(国立感染症研究所 HP\)](#)

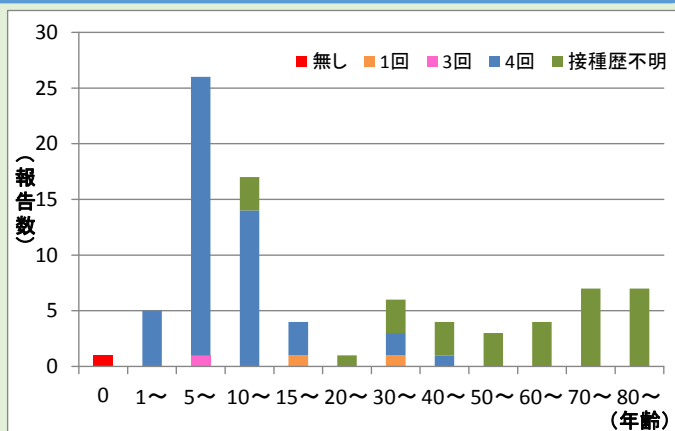



図: 青森県における年齢区分別百日咳報告数と予防接種歴 (2018年)

百日咳とは 



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：弘前1人 （2019年計：162人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：青森市1人 （2019年計：30人）
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：八戸市1人 （2019年計：23人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：上十三1人 （2019年計：27人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第33週～第36週）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
33		腸管出血性大腸菌 感染症1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			
34	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 侵襲性インフルエン ザ菌感染症1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			アメーバ赤痢1人	
35	腸管出血性大腸菌 感染症1人		百日咳1人		腸管出血性大腸菌 感染症1人	
36	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人		梅毒1人		百日咳1人	

Ⅵ 結核（二類全数把握対象疾患）（2019年第33週～第36週） （人）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
33			3			1
34	1	1		1		1
35	2	3	1	1		
36		1				

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2019年第1週～第35週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	14409	3	63	2381	28	11	354	323	14	12

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア
累積報告数	2	2	71	23	82	282	154	2	1	37

分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症
累積報告数	9	1	1515	9	579	221	1391	55	615	13

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒
累積報告数	126	638	789	32	401	31	2320	328	3	4431

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	98	90	52	11579	2156	676	22

青森県（2019年第1週～第36週までの累計）

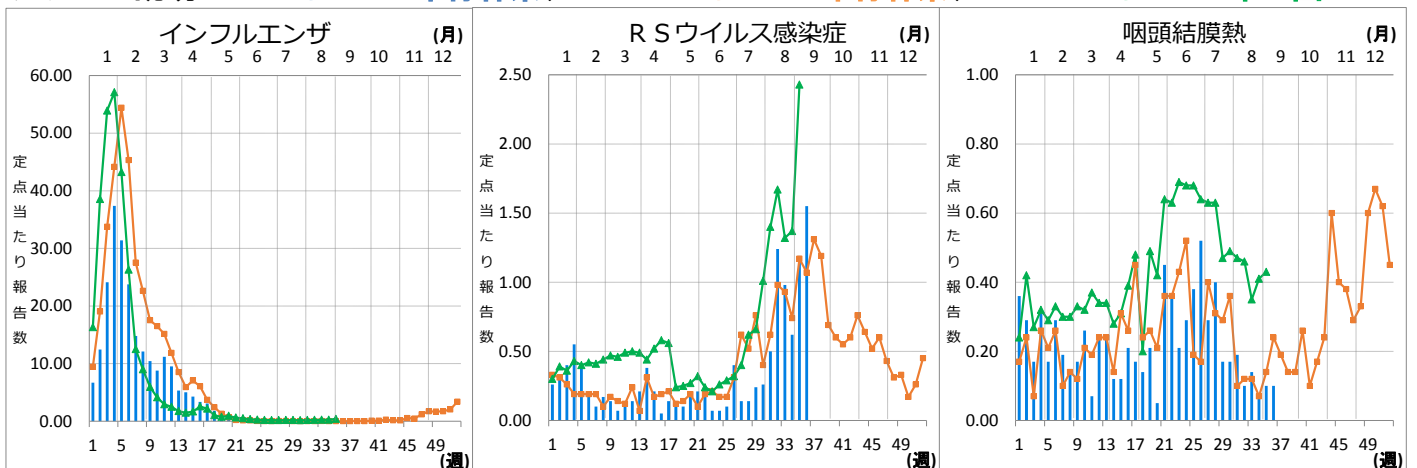
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	コクシジオイデス症	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	162	8	1	1	1	6	8	5	1	30

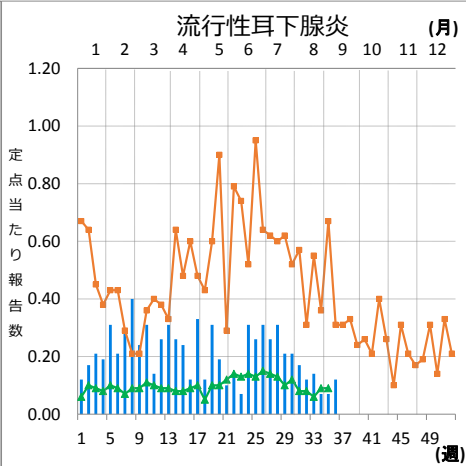
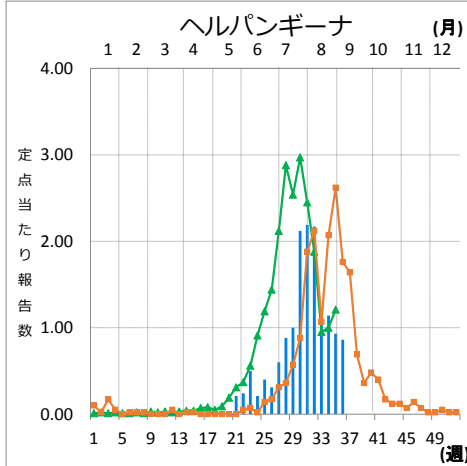
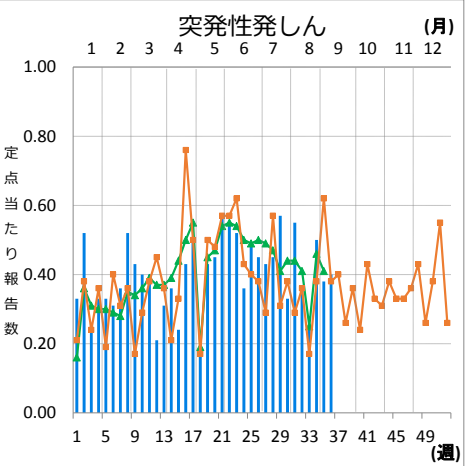
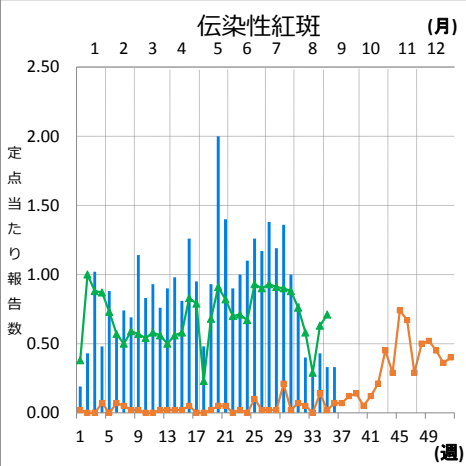
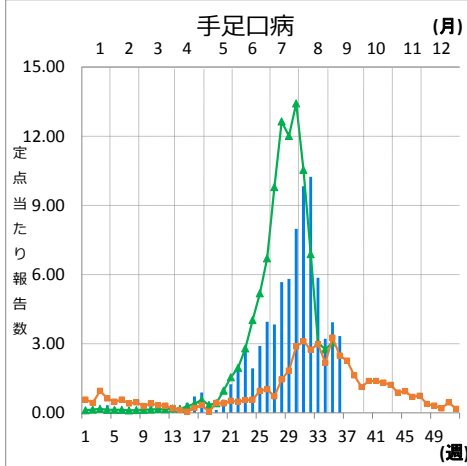
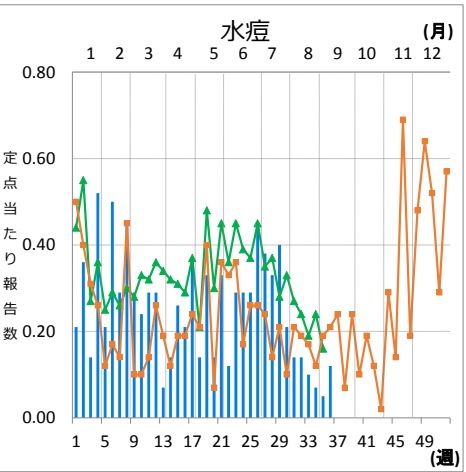
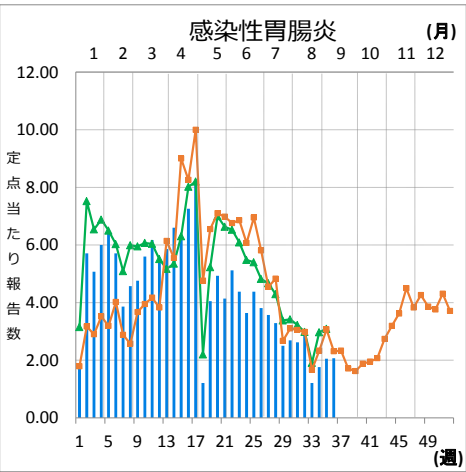
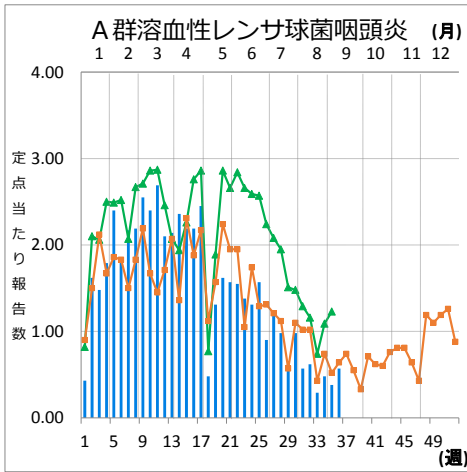
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風
累積報告数	2	1	1	6	2	2	12	1	23	2

分類	五類	五類
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳
累積報告数	4	27

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第36週、ただし全国は前週）

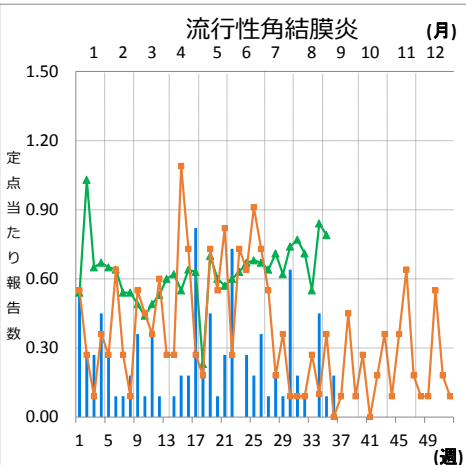
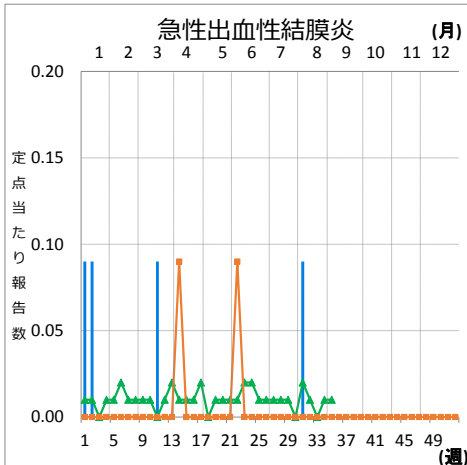
グラフの説明 は2019年青森県、 は2018年青森県、 は2019年全国





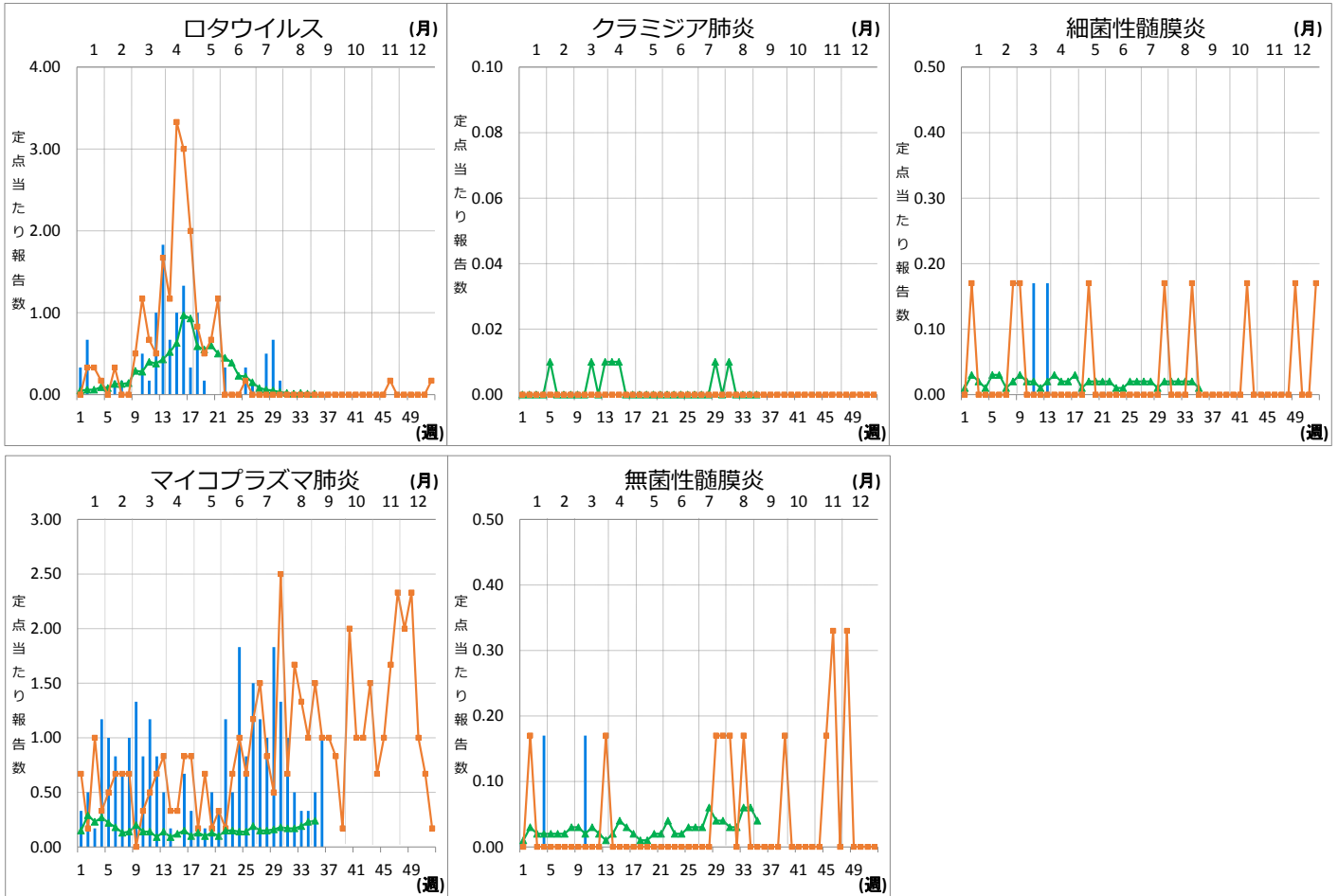
Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第36週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ← 〓は2019年青森県、■は2018年青森県、▲は2019年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第36週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ← 〓は2019年青森県、■〓は2018年青森県、▲〓は2019年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月2日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第36週

報告はありませんでした。

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-21週	22-26週	27-30週	31-34週	35週 36週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	0	1	1	0	0	0	0	0	3
	発症者数	29	0	24	89	0	0	0	0	0	142
児童・婦人関係施設等	件数	4	2	1	3	2	0	0	1	0	13
	発症者数	69	47	17	53	14	0	0	8	0	208
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	48	0	18	0	0	0	0	0	66
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	5	3	2	5	2	0	0	1	0	18
	発症者数	98	95	41	160	14	0	0	8	0	416